

IBM Workload Automation on Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Workload Automation on Cloud

IBM Workload Automation on Cloud はサービス管理ソリューションであり、これによりお客様は、無人で実行できるようにするために、自動化によるワークフローの定義が可能な 1 つの詳細レベルに合わせてビジネス・プロセスを一度モデル化すれば、その後は、必要なときにいつでも当該ワークフローを実行できます。人の介入が減ることで効率的な実行と、大量の実行済みプロセスに対する高度なガバナンスを実現できます。個々のプロセスを実行する要素はジョブと呼ばれます。ジョブは、1 つのシステムまたはアプリケーションで実行されるアクティビティを記述します。IBM Workload Automation on Cloud は以下が可能です。

- a. 複数のジョブを組み合わせてフローを作成し、フローの任意のポイントで条件を付ける。
- b. 指定された時点でのジョブの実行を自動化する。
- c. ジョブとフローのモニタリングと操作が可能な概要ビューで、ジョブとフローを提示する。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Workload Automation on Cloud Step up for Existing Customers

IBM Workload Automation on Cloud Step up for existing Customers は、既に IBM Workload Automation プログラムのライセンスおよびサブスクリプション & サポートを IBM または IBM が承認する第三者から取得しているお客様に提供される、「クラウド・サービス」のオプションの購入方法です。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa>) に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1386255001176>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「ジョブ」は、それ以上分割することのできない、「クラウド・サービス」内のオブジェクトで、「クラウド・サービス」によって管理または処理される、それにかかわるすべてのサブプロセスを含む計算プロセスを表します。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネーブリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」には以下の「イネーブリング・ソフトウェア」が含まれます。

- IBM Http Server 8.5.5.12

5.2 他社サービス (現状のまま提供)

- SendGrid